

一般質問



大嶽 弘 議員

問 高齢者の運転事故防止策は

答 運転免許証の自主返納推進など



老人福祉センターの交通安全講話

問 高齢者が自動車を運転中に、アクセルとブレーキを踏み間違えるなど、大きな事故が各地で発生している。行政としての事故防止対策を問う。

答 運転免許証の自主返納件数と割合は、管内で75歳以上の免許保有者のうち平成28年度の返納者は、814人、4.7%。

問 自主返納の推進策は、警察署は、返納者に有料で運転経歴証明書を発行、その他割引特典がある。

答 高齢者の運転事故防止の施策は、

問 運転免許証の自主返納の推進や、認知機能・適性検査など医師の診断結果に基づき免許取り消しなど事故未然防止を図っている。

答 緊急ブレーキ装置設置補助の考えは、

問 住民意識調査の市街地整備を求める意見が多い。今後の事業計画を問う。

答 幸田駅前土地区画整理事業の状況は、

問 県道岡崎幸田線の道路整備を

答 地元と県と協議し整備すすめる

問 老人クラブなどの協力で講習会の実施を。免許自主返納を含めた事故を起こさないための交通安全講話を継続実施。

答 自動車業界や近隣市町村の動向を注視し必要性が高まった場合実施を検討。

問 県道岡崎幸田線、菅田交差点までの道路整備に関する県との調整を。

答 現行の区画整理事業の進行をみながら地元と県と協議し整備をすすめる。駅周辺の安全対策として、防犯灯、防犯カメラの整備を。

問 景観に配慮した照明設備を予定。防犯カメラは犯罪発生を踏まえ、効果的な箇所に、岡崎警察署と相談し、設置をしていきたい。

第20回住民意識調査結果によると幸田駅周辺の市街

一般質問

「ここが聞きたい これを言いたい」

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



6 議員が登場

町政を問う

質問者、答弁者それぞれ30分以内の制限時間。議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

質問者	件名	頁
大嶽 弘	1 高齢者の運転事故防止策は 2 県道岡崎幸田線の道路整備を	9
志賀 恒男	1 押しボタン式信号機の設置を 2 六栗児童館の理想の姿は	10
丸山千代子	1 幸田駅に駅員配置を求めよ 2 スクールソーシャルワーカーを 3 道の駅「筆柿の里」の運営	11
水野千代子	1 子どもに配慮した場所の選定を 2 社会福祉協議会の施設増築を	12
中根 久治	1 三河地震が土塀を全壊させたか	13
伊藤 宗次	1 高すぎるごみ袋代大幅値下げを 2 新たな戦略は活字だけ中身なし	14

※質問の内容は2件まで掲載しています。